

桐生市下水道事業における
ウォーターPPP 導入検討に関するアンケート調査

調査結果概要の公表について

令和7年4月

桐生市水道局

1. 調査概要

桐生市では、下水道事業の持続可能性を高めるため、水分野における PPP/PFI 手法の新たな手法である「ウォーターPPP」の導入について検討を進めています。

検討を進めるにあたり、民間企業の皆さまの参入意向や事業内容等に対する考えを把握するため、「桐生市下水道事業ウォーターPPP 導入可能性調査に関するサウンディング型市場調査」を行うこととし、その第1回目の調査として「桐生市下水道事業ウォーターPPP 導入可能性調査に関するアンケート調査」を実施しました。

表 実施概要

項目	内容
調査期間	令和7年3月10日(月)～令和7年3月25日(火)17時00分 (アンケート調査実施要領の公表～アンケート提出期限)
調査方法	電子メールによる調査の周知 市ホームページ上でのアンケートフォームによる回答の受付・回収
調査内容	1. ウォーターPPPへの認識・関心、参入意欲について 2. ウォーターPPPに関するご意見・ご提案等 3. 下水道事業におけるPPP/PFI事業への参入実績について 4. ウォーターPPPの導入を想定した場合の参入体制について 5. ウォーターPPPの導入を想定した場合の事業スキーム・事業形態について 6. ウォーターPPPの導入を想定した場合の対象施設・対象業務について 7. ウォーターPPPの導入を想定した場合のバンドリングについて 8. ウォーターPPPの導入を想定した場合の懸念点について 9. その他要望等について
調査対象	「ぐんま電子入札共同システム(入札情報公開システム)」の「令和6・7年度_競争入札参加資格情報」に登録された法人(全2,538社) ・工事 : 955社 ・建設コンサル : 538社 ・物品・役務 : 1,045社
回答状況	【合計】 163社(回答率: 163/2,538≒6.42%) 【内訳】 ・工事 : 79社(回答率: 79/955≒8.27%) ・建設コンサル : 54社(回答率: 54/538≒10.04%) ・物品・役務 : 30社(回答率: 30/1,045≒2.87%)

2. 調査結果概要

アンケート調査について、結果を取りまとめた内容を報告いたします。なお、調査結果概要の公表について、自由記述回答は事業者のノウハウに係る内容、もしくは、事業者が特定される内容であるため、非公表とさせていただきます。

1. ウォーターPPP への認識・関心、参入意欲について				
(1) ウォーターPPP の認識についてご回答ください。(単一回答)				
<input type="checkbox"/> ウォーターPPP について知っており、内容を理解している。 <input type="checkbox"/> ウォーターPPP について聞いたことはあるが、内容はよくわからない。 <input type="checkbox"/> ウォーターPPP について聞いたことがない。				
【集計結果】				
選択肢		回答数(総数:163)		
		工事(79)	建設コンサル(54)	物品・役務(30)
A	ウォーターPPPについて知っており、内容を理解している。	42	37	11
B	ウォーターPPPについて聞いたことはあるが、内容はよくわからない。	28	15	12
C	ウォーターPPPについて聞いたことがない。	9	2	7
合計		79	54	30
		163		
(2) ウォーターPPP に対する関心の度合いについてご回答ください。(単一回答)				
<input type="checkbox"/> 大いに関心がある <input type="checkbox"/> 関心がある <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> あまり関心がない <input type="checkbox"/> まったく関心がない				
【集計結果】				
選択肢		回答数(総数:163)		
		工事(79)	建設コンサル(54)	物品・役務(30)
A	大いに関心がある。	23	14	6
B	関心がある。	24	23	5
C	どちらとも言えない。	21	10	7
D	あまり関心がない。	8	6	9
E	まったく関心がない。	3	1	3
合計		79	54	30
		163		

1. ウォーターPPP への認識・関心、参入意欲について

(3) ウォーターPPP の参入に向けた取組・検討状況についてご回答ください。(単一回答)

- 参入に向けた具体的な取組を進めている。
 参入に向けた検討を行っている。
 参入に向けた取組みや検討は行っていない。

【集計結果】

選択肢		回答数(総数:163)		
		工事(79)	建設コンサル(54)	物品・役務(30)
A	参入に向けた具体的な取組みを進めている。	11	9	2
B	参入に向けた検討を行っている。	33	18	5
C	参入に向けた取組みや検討は行っていない。	35	27	23
合計		79	54	30
		163		

(4) 桐生市がウォーターPPP 等を導入する場合、参入または参入を検討したいかについてご回答ください。(単一回答)

- 参入または参入検討をしたいと思う
 条件が整えば参入または参入検討をしたいと思う
 参入または参入検討をしたいとは思わない

【集計結果】

選択肢		回答数(総数:163)		
		工事(79)	建設コンサル(54)	物品・役務(30)
A	参入または参入検討をしたいと思う。	14	5	3
B	条件が整えば参入または参入検討をしたいと思う。	37	27	6
C	参入または参入検討をしたいとは思わない。	28	22	21
合計		79	54	30
		163		

2. ウォーターPPP に関するご意見・ご提案等		
(1) ウォーターPPP に関するご意見やご提案があればご記入ください。(自由記述)		
※本項目の記述内容は非公表		
(2) ウォーターPPP の4 要件について、ご意見やご提案があればご記入ください。 (自由記述)		
ウォーターPPP (レベル 3.5) の4 要件	長期契約 (原則 10 年)	※本項目の記述内容は非公表
	性能発注	※本項目の記述内容は非公表
	維持管理と更新の 一体マネジメント	※本項目の記述内容は非公表
	プロフィットシェア	※本項目の記述内容は非公表

3. 下水道事業における PPP/PFI 事業への参入実績について

(1) 公共下水道事業における PPP/PFI 事業への参入状況をご回答ください。(複数回答可)

- 参入を検討したことがある。
- 公募・入札に参加したことがある。
- 以前、事業を実施したことがある(今は事業を行っていない)。
- 現在、事業を実施中である。

【集計結果】

選択肢	回答数(総数:81)		
	工事(49)	建設コンサル(27)	物品・役務(5)
A 参入を検討したことがある。	26	13	4
B 公募・入札に参加したことがある。	7	5	1
C 以前、事業を実施したことがある(今は事業を行っていない)。	3	2	0
D 現在、事業を実施中である。	13	7	0
合計	49	27	5
			81

(2) 公共下水道事業における PPP/PFI 事業参入時の形態をご回答ください。(複数回答可)

- コンセッション (レベル 4)
- 管理・更新一体マネジメント方式 (処理場・ポンプ場等) (レベル 3.5)
- 管理・更新一体マネジメント方式 (管路等) (レベル 3.5)
- 包括的民間委託 (処理場・ポンプ場等) (レベル 2.5 またはレベル 3)
- 包括的民間委託 (処理場・ポンプ場等) (レベル 1 または 2)
- 包括的民間委託 (管路等) (レベル 2.5 またはレベル 3)
- 包括的民間委託 (管路等) (レベル 1 または 2)
- その他 (DB、DBO、PFI 等)
- 参加経験なし

【集計結果】

選択肢	回答数(総数:117)		
	工事(68)	建設コンサル(38)	物品・役務(11)
A コンセッション(レベル4)	8	2	1
B 管理・更新一体マネジメント方式(処理場・ポンプ場等)(レベル3.5)	4	0	0
C 管理・更新一体マネジメント方式(管路等)(レベル3.5)	1	2	0
D 包括的民間委託(処理場・ポンプ場等)(レベル2.5またはレベル3)	9	2	1
E 包括的民間委託(処理場・ポンプ場等)(レベル1またはレベル2)	8	0	1
F 包括的民間委託(管路等)(レベル2.5またはレベル3)	1	5	0
G 包括的民間委託(管路等)(レベル1またはレベル2)	0	5	0
H その他(DB、DBO、PFI等)	12	6	1
I 参加経験なし	25	16	7
合計	68	38	11
			117

3. 下水道事業における PPP/PFI 事業への参入実績について

(3) 公共下水道事業における PPP/PFI 事業参入時の体制をご回答ください。(複数回答可)

- 単独で参入
- グループの代表者として参入
- グループの構成員として参入
- グループの協力企業として参入 (下請け企業を含む)
- その他 ()

【集計結果】

選択肢	回答数(総数:91)		
	工事(50)	建設コンサル(32)	物品・役務(9)
A 単独で参入	7	1	1
B グループの代表者として参入	8	3	1
C グループの構成員として参入	15	9	4
D グループの協力企業として参入(下請け企業を含む)	16	6	2
E その他	6	3	1
合計	52	22	9
			83

4. ウォーターPPP の導入を想定した場合の参入体制について

(1) ウォーターPPP 参入時に想定する体制についてご回答ください。(複数回答可)

- 単独で参入を想定する
- グループの代表者として参入を想定する
- グループの構成員として参入を想定する
- グループの下請け企業として参入を想定する
- その他 ()

【集計結果】

選択肢	回答数(総数:128)		
	工事(75)	建設コンサル(40)	物品・役務(13)
A 単独で参入を想定する。	3	2	1
B グループの代表者として参入を想定する。	12	5	3
C グループの構成員として参入を想定する。	31	23	6
D グループの下請け企業として参入を想定する。	24	10	1
E その他	5	0	2
合計	75	40	13
			128

5. ウォーターPPPの導入を想定した場合の事業スキーム・事業形態について

(1) 桐生市下水道事業がウォーターPPP等を導入すると仮定した場合、適当と思われる事業スキーム・事業形態についてご回答ください。(複数回答可)

- コンセッション (処理場・ポンプ場+管路)
- 管理・更新一体マネジメント方式 (更新実施型) (処理場・ポンプ場+管路)
- 管理・更新一体マネジメント方式 (更新実施型) (処理場・ポンプ場のみ)
- 管理・更新一体マネジメント方式 (更新実施型) (管路のみ)
- 管理・更新一体マネジメント方式 (更新支援型) (処理場・ポンプ場+管路)
- 管理・更新一体マネジメント方式 (更新支援型) (処理場・ポンプ場のみ)
- 管理・更新一体マネジメント方式 (更新支援型) (管路のみ)
- 包括的民間委託 (処理場・ポンプ場+管路)
- 包括的民間委託 (処理場・ポンプ場のみ)
- 包括的民間委託 (管路のみ)
- DB方式 (設計・施工一括発注方式) (処理場のみ)
- DB方式 (設計・施工一括発注方式) (ポンプ場のみ)
- DB方式 (設計・施工一括発注方式) (管路のみ)
- その他 ()

【集計結果】

選択肢	回答数(総数:247)		
	工事(145)	建設コンサル(88)	物品・役務(14)
A コンセッション(処理場・ポンプ場+管路)	1	1	1
B 管理・更新一体マネジメント方式(更新実施型)(処理場・ポンプ場+管路)	6	9	1
C 管理・更新一体マネジメント方式(更新実施型)(処理場・ポンプ場)	18	8	1
D 管理・更新一体マネジメント方式(更新実施型)(管路)	9	11	0
E 管理・更新一体マネジメント方式(更新支援型)(処理場・ポンプ場+管路)	9	9	2
F 管理・更新一体マネジメント方式(更新支援型)(処理場・ポンプ場)	14	8	3
G 管理・更新一体マネジメント方式(更新支援型)(管路)	10	13	0
H 包括的民間委託(処理場・ポンプ場+管路)	9	4	1
I 包括的民間委託(処理場・ポンプ場)	17	4	2
J 包括的民間委託(管路)	13	7	1
K DB方式(設計・施工一括発注方式)(処理場)	16	4	1
L DB方式(設計・施工一括発注方式)(ポンプ場)	12	4	0
M DB方式(設計・施工一括発注方式)(管路)	6	6	0
N その他	5	0	1
合計	145	88	14
			247

(2) 「(1)」で「コンセッション」又は「管理・更新一体マネジメント方式(更新実施型)」を選択した方は、導入が適当だと選択した理由をご記入ください。(自由記述)

※本項目の記述内容は非公表

6. ウォーターPPPの導入を想定した場合の対象施設・対象業務について

(1) 桐生市がウォーターPPP等を導入すると仮定した場合、適当と思われる対象施設についてご回答ください。(複数回答可)

- 管路(合流/汚水)
- 管路(雨水)
- ポンプ場(マンホールポンプ場を含む)
- 処理場(境野水処理センター)
- その他()

【集計結果】

選択肢		回答数(総数:204)		
		工事(102)	建設コンサル(81)	物品・役務(21)
A	管路(合流/汚水)	20	21	5
B	管路(雨水)	19	15	5
C	ポンプ場(マンホールポンプ場を含む)	28	23	5
D	処理場(境野水処理センター)	32	22	6
E	その他	3	0	0
合計		102	81	21
		204		

6. ウォーターPPPの導入を想定した場合の対象施設・対象業務について

(2) 桐生市がウォーターPPP等を導入すると仮定した場合、御社が担当又は適当と思われる対象業務内容についてご回答ください。(複数回答可)

【管路】

- 日常的維持管理業務
 住民対応業務(苦情対応、現地確認を含む)、問題解決業務(悪臭対策、害虫駆除等)、突発的な修繕業務、草刈り、不法占用対応、舗装復旧
- 計画的維持管理業務
 巡視・点検・調査・清掃等業務、計画的な修繕対応業務
- 改築業務
 改築に係る設計業務、改築工事
- コンストラクションマネジメント(CM)業務
- 附帯業務
 危機管理業務(緊急対応含む)、他工事管理業務(立会、事前事後の影響調査含む)
- その他()

【集計結果；管路】

選択肢		回答数(総数:105)		
		工事(40)	建設コンサル(52)	物品・役務(13)
A	日常的維持管理業務(住民対応業務(苦情対応、現地確認を含む)、問題解決業務(悪臭対策、害虫駆除等)、突発的な修繕業務、草刈り、不法占用対応、舗装復旧)	3	4	3
B	計画的維持管理業務(巡視・点検・調査・清掃等業務、計画的な修繕対応業務)	13	7	3
C	改築業務(改築に係る設計業務、改築工事)	15	23	3
D	コンストラクションマネジメント(CM)業務	0	11	1
E	附帯業務(危機管理業務(緊急対応含む)、他工事管理業務(立会、事前事後の影響調査含む))	2	4	2
F	その他	7	3	1
合計		40	52	13
		105		

6. ウォーターPPPの導入を想定した場合の対象施設・対象業務について

(2) 桐生市がウォーターPPP等を導入すると仮定した場合、御社が担当又は適当と思われる対象業務内容についてご回答ください。(複数回答可)

【ポンプ場（マンホールポンプ場を含む）】

- 運転管理業務
- 保守点検業務（消防設備やクレーンなどの法定点検を含む）
- 日常的維持管理業務（場内外清掃、場内草刈り）
- 修繕業務（計画修繕、突発修繕を含む）
- 改築業務
改築に係る設計業務、改築工事
- 事務業務（ユーティリティ調達を含む）
- コンストラクションマネジメント（CM）業務
- 附帯業務
場内管理業務、危機管理業務（緊急対応含む）
- その他（ ）

【集計結果；ポンプ場（マンホールポンプ場を含む）】

選択肢		回答数(総数:193)		
		工事(124)	建設コンサル(46)	物品・役務(23)
A	運転管理業務	13	2	3
B	保守点検業務(消防設備やクレーンなどの法定点検を含む)	18	2	3
C	日常的維持管理業務(場内外清掃、場内草刈り)	15	3	3
D	修繕業務(計画修繕、突発修繕を含む)	23	3	3
E	改築業務(改築に係る設計業務、改築工事)	27	19	3
F	事務(ユーティリティ調達を含む)	10	2	3
G	コンストラクションマネジメント(CM)業務	5	11	1
H	附帯業務(場内管理業務、危機管理業務(緊急対応含む))	9	2	3
I	その他	4	2	1
合計		124	46	23
		193		

6. ウォーターPPPの導入を想定した場合の対象施設・対象業務について

(2) 桐生市がウォーターPPP等を導入すると仮定した場合、御社が担当又は適当と思われる対象業務内容についてご回答ください。(複数回答可)

【処理場（境野水処理センター）】

- 運転管理業務
- 保守点検業務（消防設備やクレーンなどの法定点検を含む）
- 水質検査業務
- 日常的維持管理業務
施設内における苦情対応、問題解決業務（水路での害虫駆除等）、植栽管理、場内外清掃、場内草刈り
- 修繕業務（計画修繕、突発修繕を含む）
- 改築業務
改築に係る設計業務、改築工事
- 事務業務（ユーティリティ調達含む）
- コンストラクションマネジメント（CM）業務
- 附帯業務
場内管理業務、危機管理業務（緊急対応含む）、施設内イベント準備等（見学・研修への協力）
- その他（ ）

【集計結果；処理場（境野水処理センター）】

選択肢		回答数(総数:206)		
		工事(135)	建設コンサル(43)	物品・役務(28)
A	運転管理業務	11	2	4
B	保守点検業務(消防設備やクレーンなどの法定点検を含む)	19	2	3
C	水質検査業務	11	2	4
D	日常的維持管理業務(施設内における苦情対応、問題解決業務(水路での害虫駆除等)、植栽管理、場内外清掃、場内草刈り)	12	2	3
E	修繕業務(計画修繕、突発修繕を含む)	25	3	3
F	改築業務(改築に係る設計業務、改築工事)	30	17	3
G	事務(ユーティリティ調達含む)	9	2	3
H	コンストラクションマネジメント(CM)業務	4	9	1
I	附帯業務(場内管理業務、危機管理業務(緊急対応含む)、施設内イベント準備等(見学・研修への協力))	9	3	3
J	その他	5	1	1
合計		135	43	28
		206		

6. ウォーターPPP の導入を想定した場合の対象施設・対象業務について

(2) 桐生市がウォーターPPP 等を導入すると仮定した場合、御社が担当又は適当と思われる対象業務内容についてご回答ください。(複数回答可)

【経営・計画】

統括管理業務

統括マネジメント業務、データ管理支援業務、セルフモニタリング業務

計画策定業務

ストックマネジメント計画策定業務、経営戦略策定業務、事業計画策定業務

その他下水道関連計画策定業務(地震、浸水、耐水化、広域化・共同化等)

その他 ()

【集計結果；経営・計画】

選択肢		回答数(総数:65)		
		工事(26)	建設コンサル(33)	物品・役務(6)
A	統括管理業務(統括マネジメント業務、データ管理支援業務、セルフモニタリング業務)	10	10	2
B	計画策定業務(ストックマネジメント計画策定業務、経営戦略策定業務、事業計画策定業務、その他下水道関連計画策定業務(地震、浸水、耐水化、広域化・共同化等))	10	20	4
C	その他	6	3	0
合計		26	33	6
		65		

6. ウォーターPPPの導入を想定した場合の対象施設・対象業務について

(2) 桐生市がウォーターPPP等を導入すると仮定した場合、御社が担当又は適当と思われる対象業務内容についてご回答ください。(複数回答可)

【営業】

- 料金窓口業務
 窓口業務、検針業務、料金徴収業務、滞納整理業務、各種システム管理(会計・顧客管理)
- 給排水設備業務
 窓口業務、水質測定業務、水洗化促進業務、
 排水設備工事等に係る申請書等の受付及び補助業務
- 台帳システム整備・保守業務
 管路データ整備業務、施設データ整備業務、システム保守業務
- その他()

【集計結果；営業】

選択肢		回答数(総数:53)		
		工事(24)	建設コンサル(22)	物品・役務(7)
A	料金窓口業務(窓口業務、検針業務、料金徴収業務、滞納整理業務、各種システム管理(会計・顧客管理))	1	1	2
B	給排水設備業務(窓口業務、水質測定業務、水洗化促進業務、排水設備工事等に係る申請書等の受付及び補助業務)	4	1	1
C	台帳システム整備・保守業務(管路データ整理業務、施設データ整備業務、システム保守業務)	13	17	3
D	その他	6	3	1
合計		24	22	7
		53		

【その他】

- 災害対応業務
- 日常的維持管理業務(下水道敷(水道局所管の土地))
 草刈り、不法占用対応、舗装復旧
- その他()

【集計結果】

選択肢		回答数(総数:57)		
		工事(29)	建設コンサル(20)	物品・役務(8)
A	災害対応業務	15	11	4
B	日常的維持管理業務(下水道敷(水道局所管の土地))における草刈り、不法占用対応、舗装復旧)	7	5	3
C	その他	7	4	1
合計		29	20	8
		57		

7. ウォーターPPPの導入を想定した場合のバンドリングについて

(1) 桐生市がウォーターPPP等を導入すると仮定した場合、下水道事業以外の事業とのバンドリング(水道、農業集落排水等)も手法の一つとして考えております。バンドリングを行う上でのお考えについてご回答ください。(単一回答)

- 非常に賛成 …… 実施効果が大きいと期待できると考える 等
- 賛成 …… 一定の効果が期待できる 等
- どちらとも言えない …… 判断が難しい 等
- 反対 …… 企業間の調整が難しく、複雑化すると考える 等
- 非常に反対 …… 特定の企業グループへの依存を懸念する 等

【集計結果】

選択肢	回答数(総数:85)		
	工事(46)	建設コンサル(30)	物品・役務(9)
A 非常に賛成…実施効果が大きいと期待できると考える等	0	1	2
B 賛成…一定の効果が期待できる等	11	11	3
C どちらとも言えない…判断が難しい等	25	17	2
D 反対…企業間の調整が難しく、複雑化すると考える等	7	1	1
E 非常に反対…特定の企業グループへの依存を懸念する等	3	0	1
合計	46	30	9
			85

(2) 「(1)」で選択した回答について、選択した理由をご記入ください。(自由記述)

※本項目の記述内容は非公表

8. ウォーターPPPの導入を想定した場合の懸念点について

(1) 桐生市がウォーターPPP等を導入すると仮定した場合、参入または参入の検討においての懸念点や不安点についてご回答ください。(複数回答可)

- 事業規模が過大、もしくは過小であると考えられる。
- 現在の桐生市における運転管理や維持管理に関する情報が不足している。
- 資産評価(デューデリジェンス)の状況が不明確である。
- プロポーザルや業務実施期間内において、提案できる範囲や内容に限りがある。
- 事業実施のための人員を確保できない。
- グループ企業を構成すること、構成員になることが困難。
- 中小企業や市内業者との連携が不安。
- 大規模企業との連携が不安。
- ウォーターPPPの対象施設や業務範囲によっては、ノウハウ不足などの懸念がある。
- 入札要件に不安がある。(厳しい条件になりすぎないか等)
- リスク分担が不公平になる懸念がある。
- 物価変動に対応するための価格調整が難しい。
- 地震や豪雨などの天災発生時の迅速な対応が難しい。
- その他 ()

【集計結果】

選択肢	回答数(総数:326)		
	工事(195)	建設コンサル(104)	物品・役務(27)
A 事業規模が過大であると考えられる。	7	1	1
B 事業規模が過小であると考えられる。	0	2	0
C 現在の桐生市における運転管理や維持管理に関する情報が不足している。	21	8	5
D 資産評価(デューデリジェンス)の状況が不明確である。	14	8	4
E プロポーザルや業務実施期間内において、提案できる範囲や内容に限りがある。	6	7	1
F 事業実施のための人員を確保できない。	12	9	0
G グループ企業を構成すること、構成員になることが困難。	9	5	0
H 中小企業や市内業者との連携が不安。	12	10	2
I 大規模企業との連携が不安。	7	4	0
J ウォーターPPPの対象施設や業務範囲によっては、ノウハウ不足などの懸念がある。	22	9	5
K 入札要件に不安がある。(厳しい条件になりすぎないか等)	14	14	1
L リスク分担が不公平になる懸念がある。	21	9	3
M 物価変動に対応するための価格調整が難しい。	28	12	2
N 地震や豪雨などの天災発生時の迅速な対応が難しい。	17	5	3
O その他	5	1	0
合計	195	104	27
			326

8. ウォーターPPP の導入を想定した場合の懸念点について

(2) 桐生市がウォーターPPP 等を導入すると仮定した場合、参入または参入の検討において、民間企業側の視点で、どのような点にメリットを感じるか、お聞かせください。
(自由記述)

※本項目の記述内容は非公表

9. その他要望等について

(1) 桐生市下水道事業へ PPP/PFI 手法を導入する事業全般について、ご意見やご提案があればご記入ください。(自由記述)

※本項目の記述内容は非公表

3. 調査結果を踏まえた今後の方針

今回、アンケート調査（第1回サウンディング型市場調査）の実施により、民間事業者の皆さまから貴重なご意見・アイデアをいただくことができました。

本結果は、ウォーターPPP導入検討の参考といたします。